

授 業 科目名	憲法(人権)Ⅱ	選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブ タイトル	基本的人権各論		担当者	小林 伸一		
講義概要	<p>【概要】 日本国憲法の基本的人権規定(15条から40条)に関する主要な項目について、重要な最高裁判例と通説的学説を参照しながら解説します。</p> <p>【到達目標】 日本国憲法における基本的人権保障の具体的内容を修得する。</p>					
履修条件	特になし					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 芦部信喜・高橋和之補訂著『憲法第4版』(岩波書店 2007年)</p> <p>【参考書】 大沢秀介編著『判例ライン 憲法』(成文堂 2007年) 2011年度版の六法</p>					
授業回数	内容					
1	基本的人権総論と基本的人権各論の関係					
2	思想・良心の自由					
3	信教の自由					
4	政教分離原則					
5	表現の自由 (その1)					
6	表現の自由 (その2)					
7	職業選択の自由					
8	財産権と私有財産制度					
9	生存権					
10	教育を受ける権利 労働基本権					
11	刑事手続き上の人権 (その1)					
12	刑事手続き上の人権 (その2)					
13	裁判を受ける権利 国家賠償請求権					
14	選挙権・被選挙権					
15	選挙制度					
評価方法	毎回出席を取ることはないが、15回の内、2/3強の時間に出席をとり、期末試験の素点と共に評価の対象とする。					
評価基準	表現の自由、職業選択の自由、生存権を中心とする本講の内容につき、これを十分に把握し、そのことが期末試験に対する解答に顕著に反映されていると判断できる受講生は、「A」とする。講義内容についての理解が必ずしも十分とはいえず、しかも解答上の表現が的確とはいええない受講生は、その程度に応じて「B」または「C」とする。講義内容に対する理解が明らかに不十分で、しかもそのことが解答内容・表現に如実に表れている受講生は、その程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	特になし					